

# 中学校 音楽科の指導におけるICTの活用

県教育庁義務教育課

中学校 音楽 中学校音楽科 A表現 (3) 創作

音楽の特徴を捉え、学習の見通しをもつ場面



つくっている途中の作品から課題を見だし、その解決策について考えることによって、自分の作品を見直す視点や修正の方向性について見通しをもつ。

中学校 音楽 中学校音楽科 A表現 (3) 創作

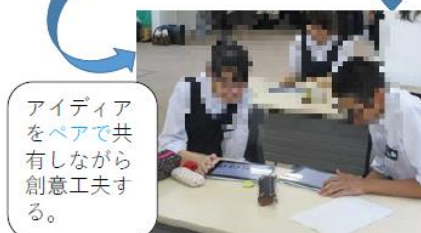
知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽表現を創意工夫する場面



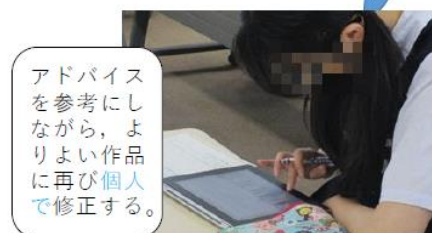
個人で音をつなげたり重ねたりしながら音楽をつくる。



つくった音楽をグループで発表し合い、互いに感想やアドバイスを伝え合う。



アイデアをペアで共有しながら創意工夫する。



アドバイスを参考にしながら、よりよい作品に再び個人で修正する。

中学校 音楽 中学校音楽科 A表現 (3) 創作

知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽表現を創意工夫する場面

生活や社会の中の音や音楽、音楽文化との関わりを豊かにしていく場面



様々な音の重なり方を試しながら、創作表現を創意工夫する。

「自分のスマートフォンに同じアプリが入っていたので、家に帰ってから、音楽をつくってみました。」

中学校 音楽 高等学校芸術科 (音楽)

知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽表現を創意工夫する場面



一人一台になったら...  
つくった音楽をPCが再生してくれる

A表現 (創作)

教師：どんな音楽ができたかな？

生徒：一応つくって見たんだけど、うまく弾けなくて...



中学校 音楽 高等学校芸術科 (音楽)

知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽のよさや美しさを見いだす場面

B鑑賞

グループで1台のタブレットを使い、ヘッドフォンで聴いている。



一人一台になったら...

自分が聴きたいところを何度でも聴ける

知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽表現を創意工夫する場面

A表現 (鑑賞)

録画コーナーで、教師のタブレットで演奏を録画してもらい、自分たちの演奏を確認する。



一人一台になったら...

自分のタイミングでいつでもできる

中学校 音楽 高等学校芸術科 (音楽) 一人一台になったら...

音楽の特徴を捉え、学習の見通しをもつ場面

知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽表現を創意工夫する場面



A表現 (歌唱/器楽)

自分が出した音が見える。

修正の方向や習得の過程が自分で把握できる。

ここに掲載した内容は、文部科学省 HP「各教科の指導における ICT の効果的な活用に関する参考資料」から抜粋したものです。詳しくは、下記文部科学省 HP をご覧ください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/mext\\_00915.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/mext_00915.html)